

愛に生き

真に生き

美に生きる

深川市立一已中学校 学校だより 2/1

発行者：深川市立一已中学校 電話：0164-22-3341 FAX：0164-22-3653
<http://ed.city.fukagawa.hokkaido.jp/ichiyan-jh/index.html>

「なりたい自分を目指して」

校長 坂本 征人

新年明けましておめでとうございます。昨年中は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。昨年も言うまでもなく、新型コロナウイルスが猛威をふるった1年でした。そのような状況の中、さまざまな行事等が実施できたのも、子どもたちはもちろん、保護者の皆様が健康管理に努めていただいたおかげだと思っております。

今年は「卯年」（うさぎどし）ですが、一回り前の卯年の3月には、東日本大震災起きました。12年近く経った今でも、津波や原発事故の影響のため、いまだ避難生活を強いられている人々も多くいますが、道路や交通機関等のインフラも整備され、新しい街づくりが進められている地域も数多くあります。報道等で紹介されるその様子からは自分たちの町を取り戻そうとする強い気持ち、たくましく『生きる力』を感じます。

昔から「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるように、4月を年度の始まりにしている日本では、年度末の3ヶ月は学校でも卒業や進級の準備に追われ、大変あわただしい時期になります。ことわざに「終わりよければすべてよし」とか、「有終の美を飾る」という言葉があります。「有終」とは、終わりをまっとうすること、物事を終わりまでやり遂げて、良い結果を残すという 意味です。3月までの2ヶ月間は年度末、それぞれの学年の最終章（エピローグ）であると同時に、新しい年度のスタート、次の学年への序章（プロローグ）です。自分が理想とする“なりたい自分”を目指して有意義に毎日を送って欲しいと思います。

3年生は自分の進路に向けて、悔いのない取り組みをしてください。結果は確かに重要です。それよりも、自分の目標に向かって全力で努力したプロセスこそが、今後の人生にとって皆さんの貴重な財産となるはずです。2年生はあと2ヶ月で最上級生となります。1、2年生に対して“背中で語れる”先輩になって欲しいと思います。そのためにも自分自身と向き合い、自分の良さや強みを再確認して自信をもって力を高めてください。1年生は仲間との絆を深め、一人ひとりの良さを互いに認め合い、共に生きる“ひとつになれる”力を育てて欲しいと思います。

寺岡工務店様より 楽器の寄贈

寺岡工務株式会社設立 60 周年の記念に、楽器不足に悩んでいた吹奏楽部に楽器が寄贈されました。ご寄贈いただいたバスクラリネットは大切に管理し、生徒のために大切に使用させていただきます。



冬休み学習会 ～学び直しの機会を設定～

冬季休業中、復習プリントを中心とした学び直しのための学習会を各学年で実施しました。2年生は図形の角度を求める練習問題に取り組んでいました。今後も一已中生は自律的な学習者として更なる成長を期待しています。



2月

学校行事予定

2月	2日(木)	全学年学力テスト
	8日(水)	放課後教室 (3年)
	10日(金)	委局・代議 公立高推薦入試
	14日(火)	私立高A日程入試
	17日(金)	私立高B日程入試
	21日(火)～	学年末テスト (1・2年)
	10日(金)・24日(金)	カウンセリング実施日

令和4年度一已中学校 学校評価について

本校では、よりよい学校づくりを目指して改革を続けております。さらなる教育の環境整備と質的向上、教育成果の向上のために様々な取り組みを重ねて参りました。その成果を確認するとともに、さらなる改善に向けた課題形成を図る機会として本年度も学校評価アンケートを実施いたしました。集計結果に分析を加えて、学校改革・教育改善の進捗をお伝えいたします。誠に勝手ながら、結果につきましては紙面ではなく一已中学校ホームページに掲載しますので、ご確認ください。



一已中学校ホームページはこちら